

東日本大震災から2年～被災地は今～



東日本大震災の発生から2年、震災の記憶が風化しないよう、被災地域が「いまどのようになっているのか」を現場に携わっている方からお話していただきます。

日時 3月9日(土) 午前10時～12時

会場 盛岡市西部公民館 3階 大会議室

内容

第一部 10:00～10:50

「薪による被災地支援について

～瓦礫薪風呂、復活の薪から森づくり～

NPO法人吉里吉里国 深澤光

第二部 11:00～11:50

「宮古市への復興支援

～沿岸地区の遺跡から学ぶこと～

盛岡市西部公民館職員 八木光則

参加方法 当日直接会場で受付。参加無料。

同時開催

東日本大震災の記憶と復興写真展

震災前の街並みや風景写真と同じアングルで撮り比べた写真展です。

西部写真クラブ 菊池啓造さん、写真愛好家 澤田昭博さんから写真をご提供いただきます。

日時 3月1日(金)～3月10日(日) ※3月4日(月)は休館

時間 9:00～21:00 ※日曜日は17:00まで

場所 盛岡市西部公民館 1階 コミュニティホール

講演者プロフィール

深澤光

・NPO法人吉里吉里国 監事。岩手県盛岡広域振興局林務部林業振興課長。震災当時遠野農林振興センターに勤務。大迫在住。

・3月11日は出張のため新幹線で四国へ向かう途中、福島駅停車中に被災。福島市の小学校体育館で3日間避難所生活を経験。

・4月1日から8月5日の間、大槌町吉里吉里で津波被害を受けた木材を燃料とする風呂「薪の湯」を提供。利用者延べ5,000人以上。

・木材を「復活の薪」として全国の薪ストーブ利用者に販売するプロジェクトなどを行う。

八木光則

・盛岡市西部公民館職員。
・震災直後から被災地の文化財レスキューのボランティアなどを行う。

・24年4月から1年間、遺跡発掘調査員として宮古市に派遣。高台移転のための発掘調査を行う。

・BSプレミアム「火怨・北の英雄 アテルイ伝」で時代考証を担当。